

岩見沢市障がい福祉計画

第2期(平成21年度～平成23年度)



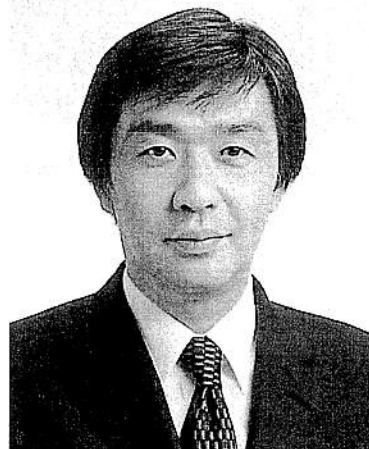
平成21年3月

岩見沢市

はじめに

当市では、平成17年3月に、障がいのある人が地域の中で自立し、生きがいを持ちながら安心して生活ができる「共生社会」の実現を目指し、「岩見沢市障がい者福祉計画」を策定し、市民の皆さまと一緒に、様々な取り組みを進めてまいりました。

また、障害者自立支援法の施行を受け、平成18年度から平成20年度までを計画期間とする「岩見沢市障がい福祉計画（第1期計画）」を策定し、実際に利用する人の暮らしにあわせたサービス提供の仕組みの構築と、こうした取り組みを通じて、障がいのある人の地域生活と自立の推進に努めてまいりました。



第1期計画の終期を迎え、当市が目指すべき方向を再認識するとともに、その間の社会構造の変化や新たな課題に対応し、障がいのある人とない人がともに支えあい、当たり前で暮らせる地域社会の実現に向けた取り組みを、これまで以上に具体的に進めるため、「岩見沢市障がい福祉計画（第2期計画）」を策定することとなりました。

今後は、皆さまのご意見をいただきながら策定いたしました、この「岩見沢市障がい福祉計画（第2期計画）」を基本姿勢として、障がいのある人もない人もすべての人が安心して自分らしい生活を送ることができるよう、引き続き、皆さまとともに精一杯取り組んで参りたいと考えております。

「人にやさしい温かい街づくり」の一層の推進を図り、誰もが社会の一員として積極的にご活躍をいただくとともに、心と心の交流を通じて、一人ひとりの笑顔を地域全体の元気につなげていけるよう、市民の皆さまのご理解とご協力をお願いする次第であります。

最後に、計画策定に向けてご審議いただいた岩見沢市障がい福祉計画策定委員の皆さまをはじめ、貴重なご意見をいただきました市民の皆さまや関係各位に対しまして、心から厚くお礼申し上げます。

平成21年3月

岩見沢市長 渡 辺 孝 一

目 次

第1章 計画の策定にあたって	1
1 計画の趣旨と目的	
2 第2期計画の位置付け	
3 計画の期間	
4 計画の策定体制	
5 達成状況の検証と評価	
第2章 障がいのある人を取巻く環境	5
1 障がい者施策の変遷	
2 障害者自立支援法の概要	
3 障がいのある人の現況	
4 障がいのある人の意向調査結果	
第3章 第1期計画の進捗状況と課題	22
1 第1期計画の概要	
2 目標値の達成状況と課題	
3 サービス見込量と実績	
第4章 平成 23 年度に向けて目指す方向	31
1 岩見沢市の目指す方向	
2 サービス提供体制の確保に向けて	
3 相談支援体制の充実に向けて	
第5章 計画推進のための具体的な取組み	36
1 地域生活を支えるための取組み	
2 自立を支援するための取組み	
第6章 サービスの今後の見込み	41
<資料編>	45

※ 本編各表中、平成18年3月26日以前の数値には、合併前の旧北村及び旧栗沢町の数値を含みます。
※ 本編各表中の構成比は、区分ごとに四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。